

国民年金保険料の申請免除について

国民年金保険料の納付が経済的に困難な場合に、申請して認められると保険料の納付が免除または猶予される制度があります。

保険料免除・納付猶予を受けた期間は、年金の受給資格期間として計算されるほか、けがや病気で障害や死亡といった不慮の事態が発生した場合、障害年金や遺族年金を受け取ることができます。(要件あり)

申請免除の種類

- 全額免除
- 一部免除(4分の3免除、半額免除、4分の1免除)
- *一部免除の場合は、納付すべき一部の保険料を納付しないと、その期間の一部免除が無効(未納と同じ)となります。
- 納付猶予

※承認期間は7月から翌年6月末までです。

申請できる方

- 前年所得が基準額以下の方(基準額は世帯構成により異なります。)
- 生活保護法による生活扶助以外の扶助を受けている方
- 失業や被災により保険料を納付することが困難な方

申請に必要なもの

- 年金手帳又はマイナンバーカード
- 雇用保険受給資格者証等の写し(失業の理由により申請される方)

申請場所

奥出雲町役場 町民課(仁多庁舎)、税務課(横田庁舎)

お問い合わせ

・松江年金事務所
電話(代表)：0852-23-9540
* 音読案内2番→2番

・町民課(戸籍係)
電話：54-2510
有線：31-5000(内線5106)

奥出雲町公式Instagram投稿企画開催!

＼ “いいね”が多い投稿には賞品をプレゼント! ／

奥出雲フォトコンテスト Season2

COLOR～色んないいところ奥出雲～

色のテーマを決めて、自然やグルメなどの色鮮やかな写真を投稿して、奥出雲町のいいところをぜひ発信してください!

【応募期間】 令和7年10月13日(月)～令和7年11月12日(水)

【参加方法】 ①奥出雲町公式 Instagramをフォロー!

②次のハッシュタグをつけて投稿!

- ・[#奥フォト 2]
- ・[#奥フォト 2赤]or
- ・[#奥フォト 2黄]or
- ・[#奥フォト 2緑]

【賞品例 … 奥出雲和牛・仁多米セット、蕎麦・舞茸セット、松葉屋の生どら など】

▲フォトコンテスト Season2の詳細はこちら

私の推し♡奥出雲わざにツアー

わざに奥出雲まで来たんだけん〇〇に行くだわ!(食べーだわ!)

奥出雲町の推しのグルメやスポットをボード等を使って投稿し、奥出雲町の魅力を発信してください!

【応募期間】 令和7年9月13日(土)～令和7年11月30日(日)

【参加方法】 ①奥出雲町公式 Instagramをフォロー!

②「わざに奥出雲まで来たんだけん〇〇に行くだわ!」(食べーだわ!)のボードかテンプレートに記入し撮影もしくは、投稿本文にボードの文言を記入

③次のハッシュタグとメンションつけて投稿!

- ・[#奥出雲わざにグルメ]or[#奥出雲わざにツアー]or[#私の推し奥出雲]
- ・[@okuizumo_official]をメンション

▲私の推し♡奥出雲わざにツアーの詳細はこちら

【お問い合わせ】政策企画課 電話:54-2514 ※詳細は奥出雲町公式Instagramをチェック!

令和8年度 放課後児童クラブ

加入申込みのお知らせ

申込受付期間
令和7年11月11日(火)～
11月28日(金)

〔申込書配布場所および提出先〕
各児童クラブ または
こども家庭支援課(仁多庁舎)、
税務課(横田庁舎)

現在加入中のお子さんについては、各児童クラブから申込書をお渡しします。

◎詳しくは町ホームページをご覧ください。申込書は町ホームページからもダウンロードできます。

※「にた児童クラブ(仮)」に申し込み予定の方は、11月中旬に保護者説明会を行います。対象児童の保護者様に別途お知らせを送付します。ご確認ください。

【加入対象児童】

小学校に通う児童

〔申込書配布場所および提出先〕
各児童クラブ または
こども家庭支援課(仁多庁舎)、
税務課(横田庁舎)

【お問い合わせ】こども家庭支援課

電話：54-2504
有線：31-5000(内線5165)

認知症サポーター養成講座が開催されました

奥出雲町立阿井小学校3、4年生が、6月24日にあいサンホームで認知症サポーター養成講座を受講し、16名のキッズサポーターが誕生しました。

講師は、あいサンホームにお勤めのキャラバン・メイト延谷晋一さん加納瞳さんです。

講座の様子▶

【認知症サポーターとは…】

認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守り、自分のできる範囲で手助けをする人です。

講座の内容は…

- *認知症とはどんな病気なのか
- *認知症の人の世界
- *接し方

話の中で、歳を重ねると「ありがとう」と言う事は増えるが、周りから言われることは減ると言われました。できない事ばかり見るのではなく、できる事はしてもらう。人の役に立ちたいという思いはみんな一緒だと言われています。

【小学生の感想】

- ・認知症について初めて知った
- ・最初は認知症について悪いイメージがあったけど話を聞いて認知症に関する気持ちが変わりました
- ・困っている人がいたら助けたい
- ・やさしい声かけをしたい
- ・認知症の人もおなじように暮らしているんだな
- ・ありがとうを伝えたい など

載せきれないほどのたくさんの感想を頂きました。認知症について知っている子が多かったです。

講座を開催していただける方を募集しています。

奥出雲町内などこへでも出かけていきます。費用は無料。少人数から受講できます。

*詳しくは奥出雲町地域包括支援センターにお問い合わせください。

奥出雲町地域包括支援センター (仁多庁舎1階)
電話:54-2512 有線:31-5000 (内線5283)

農業委員会から

8月20日(水)、雲南市チエリヴァホールを会場に、令和7年度雲南地区農業委員会連絡協議会研修会が開催され、雲南地区3市町の農業委員、農地利用最適化推進委員が参加しました。

研修では(二社)島根県農業会議から『所有者不明農地の制度の概要について』、(公財)しまね農業振興公社から『農地中間管理機構の活用について』の説明があり、委員からも多数質問がありました。

農地中間管理事業について、「農地を将来も農地として守り、活かすためには、今使われている農地を利用できるうちに、利用できる人に引き継げるよう農地の貸し借りを掘り起こし、農地中間管理事業と連携して、担い手に結びつけることが必要である」との説明があり、今後、農業委員、農地利用最適化推進委員によるさらなる取り組みを行ってまいります。

また、お互いの活動状況や課題を情報共有することができ、大変有意義な研修会になりました。

※農地中間管理事業
地域計画に位置付けられた受け手に対して、農地を貸したい人から借り受け、貸し付ける事業。島根県では(公財)しまね農業振興公社がおこなっています。

エココーナー

安全・快適・おトク! 今こそLED照明器具にチェンジ

ご家庭の蛍光灯や白熱電球からLED照明への取り換えは、電気代の節約や環境へのやさしさに繋がります。

蛍光灯からLED照明に取り換えても、その費用は約3年で取り返せます。10年使えば、約20,000円もお得です。また、LED照明器具の中には、ひとつの器具で調光も調色もできる物や停電になってもすぐに消えない機能があるなど、とっても便利な物もあります。

まだLED照明に切り替えていないご家庭は、この機会にぜひご検討ください!

電気代の節約

LED照明は、従来の白熱電球に比べ約80%(年間約2,800円お得)、蛍光灯に比べても約50%(年間約2,000円お得)の電力で同じ明るさを保てます。毎日の積み重ねで電気代が大きく変わります。

長寿命で交換の手間が少ない

一般的に、白熱電球の寿命は1,000～2,000時間、蛍光灯の寿命は6,000～12,000時間といわれています。これに対して、LEDランプの寿命は40,000～50,000時間。1日10時間の使用で10年以上使えることとなります。

環境にやさしい

LED照明への切り替えが暮らしを快適にし、消費電力と二酸化炭素排出量の削減、電気代と環境負荷軽減のダブル効果が期待できます。

※電気代は、1日点灯時間5～6時間(年間2,000時間)点灯した場合。

【お問い合わせ】環境政策課 電話：54-2513